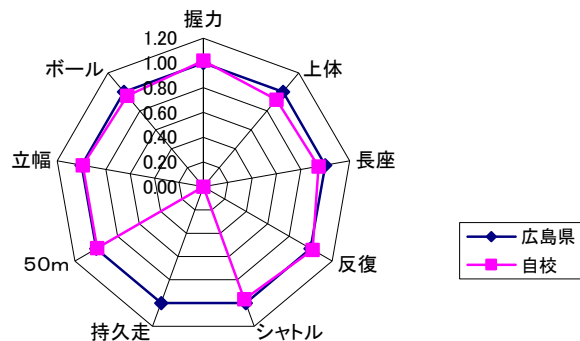


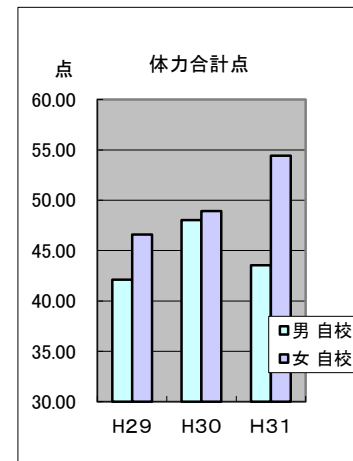
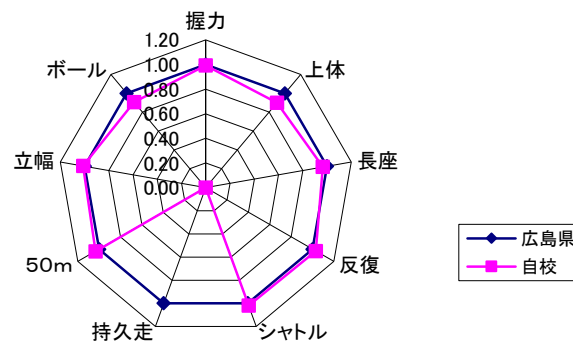
男子の体力合計点 学校 43.55点 県平均44.04点

体力・運動能力調査比較(中2男子)



女子の体力合計点 学校 54.41点 県平均 52.57点

体力・運動能力調査比較(中2女子)



R1体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
 ・2学年の女子が県平均・全国平均を上回っているが、その他の学年では下回っている。良い記録を出そうと意欲は高く、スタートダッシュは勢いがあるが、最後までトップスピードを持続させることが難しい生徒が多い。

②ボール投げ(中学校区の課題種目)
 ・男子は2学年、女子は2・3学年で全国・県平均を下回っている。
 ・男女ともに投げる機会の減少により、上半身と下半身が連動しない投げ方で投げる生徒が増えている。(足のステップが下半身と連動していない。)

③シャトルラン(自校の課題種目)
 ・男子は1・2学年、女子は2・3学年が全国・県平均を下回っている。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走) 具体的な数値目標 (男子0.2秒, 女子0.4秒)	具体的な取組内容 ・フォーム、スタート姿勢の指導を継続して行っていく。 ・ゴールラインの10m先にもう一本ラインを引き、そのラインをめがけて走ることでゴールラインを全力で走り抜ける意識をもたせる。 ・学習規律の徹底を図り、短い距離から段階的に始めて、全力で練習や測定会に取り組みさせる。
②中学校区の課題種目 (ボール投げ) 具体的な数値目標 (男子5m, 女子2m)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・投球フォームの指導を継続して行う。 ・球技の単元以外でも投球動作の時間を増やしていく。 ・ジャベリックボールやラグビーボールを投げる活動を取り入れ、投球動作への意欲向上や基本技能の習得を図っていく。また、左右ともに投げる練習を導入し、動きを身につけさせる。
③自校の課題種目 (シャトルラン) 具体的な数値目標 (男子15回, 女子20回)	具体的な取組内容 ・授業では、全学年の体力アップを考え、これまでの準備運動に加え、持久力を高めるトレーニングをBGMを使う等、楽しく継続的に取り組んでいく。

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)